



Personal Email Manager ユーザー ヘルプ

Forcepoint™ Email Security

v8.4.x

©2017 Forcepoint. Forcepoint および FORCEPOINT のロゴは Forcepoint の商標です。Raytheon は Raytheon Company の登録商標です。本文書で使用されるその他すべての商標は、各商標権者に帰属します。

2017 年発行

本書の一部または全部を、Forcepoint の書面による事前の許諾なしに、複写、複製、転載、翻訳、あるいはいかなる電子媒体もしくは機械可読形式へ変換することを禁じます。Forcepoint では、本書の内容の正確性については万全を期していますが、これについての一切を保証するものではなく、また商品性および特定用途への適合性についていかなる黙示保証もいたしません。Forcepoint は、本ガイドまたはガイドに含まれる例の提供、性能、または使用にかかわる偶発的、副次的ないかなる損害に対しても、責任を負いかねます。本書に記載の情報は予告なく変更される場合があります。

目次

トピック 1	概要	1
	Personal Email Manager とは	1
	Personal Email Manager ヘルプの概要	2
トピック 2	通知メッセージの処理	5
	通知メッセージの形式	5
	通知メッセージのアクション	6
	配信	6
	削除	6
	非スパム	7
	常にブロック	7
	常に許可	7
トピック 3	隔離メッセージの処理	9
	ログイン	9
	隔離メッセージリストの使用	10
	隔離メッセージの管理	13
	常にブロックおよび常に許可リストの管理	15
	常にブロックリストまたは常に許可リストのエントリー追加	16
	常にブロックリストまたは常に許可リストのエントリー削除	16
	ユーザー アカウント管理	17

1

概要

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Forcepoint™ Personal Email Manager をお求めいただき誠にありがとうございます。Personal Email Manager は、Forcepoint Email Security がブロックした電子メールを管理するツールです。この電子メールセキュリティソフトウェアは、メールを解析し、ユーザーや組織を悪質な脅威から保護します。ポリシーをトリガする電子メールは、メッセージキューに配信されるか、削除されるか、またはブロックおよび隔離されて次のアクションを待機します。

ブロックされた電子メールでも、実際には安全に配信できることがあります。Personal Email Manager はブロックされた電子メールについて通知を行い、それを配信するか、受信トレイに届かないようブロックするかの管理手段を提供するものです。

Personal Email Manager とは

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager の主な機能は次のとおりです。

- ユーザー宛でのメッセージがブロックされると電子メールで通知する。
- ブロックされた電子メールを通知メッセージから、または Quarantined Messages List (隔離メッセージリスト) 内で管理できる。
- 個人の Always Permit (常に許可) リストと Always Block (常にブロック) リストが管理でき、常に許可またはブロックする電子メール アドレスを指定できる。
- 電子メールの複数の別名アカウントに対してブロックされたメールを管理できます。
- ブロックされたメッセージの管理を別の人に委任することができる。

インタラクティブな Personal Email Manager は、蓄積したインバウンド電子メールや Always Permit (常に許可) リスト、Always Block (常にブロック) リストが管理できる便利な手段です。Personal Email Manager にはさまざまな機能がありますが、主なものは次のとおりです。

- ブロックされたすべてのインバウンド電子メールをリスト表示する。
- ブロックされた電子メールのコンテンツを表示する。
- 1つ以上のブロックされた電子メール メッセージの受信を要求する。
- 1つ以上のブロックされた電子メール メッセージを削除する。
- Always Permit (常に許可) リストおよび Always Block (常にブロック) リスト内のアドレスを管理する。
- Personal Email Manager のユーザー オンライン ヘルプを表示する。
- 1つ以上のブロックされたメッセージを他の人に転送する。
- ブロックされた電子メールを管理する人を指定する。

一部の機能は、Personal Email Manager 管理者による許可を必要とすることがあります。たとえば、隔離メッセージを受信トレイに転送することや、「常に許可」リストに電子メールアドレスを追加することを許可されない場合があります。これらの許可に詳細については管理者に問い合わせてください。

Personal Email Manager ヘルプの概要

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager オンライン ヘルプは、下記のトピックを対象としています。

- 電子メールによる通知メッセージ。形式、およびブロックされた電子メールの管理オプションなどを含む ([通知メッセージの処理](#)、[ページ 5](#) を参照)
- Quarantined Messages List (隔離メッセージ リスト)。リスト内容およびメッセージアクションの説明などを含む ([隔離メッセージ リストの使用](#)、[ページ 10](#) を参照)
- Always Block (常にブロック) リストと Always Permit (常に許可) リスト。リストへの電子メール アドレス追加および削除の方法などを含む ([常にブロックおよび常に許可リストの管理](#)、[ページ 15](#) を参照)
- アカウント管理委任オプションを含むユーザー アカウント管理 ([ユーザー アカウント管理](#)、[ページ 17](#) を参照)

Personal Email Manager バナーにある **[Help (ヘルプ)]** ボタンには、本製品の使用に関する詳細情報を表示する 2 つのオプションがあります。



重要

Microsoft Internet Explorer のデフォルト設定によって、ヘルプシステムの操作がブロックされている場合があります。セキュリティアラートが表示されたら、ヘルプを表示できるよう **[Allow Blocked Content (ブロックされたコンテンツを許可)]** を選択してください。

ユーザー組織のセキュリティ基準で許可される場合、警告メッセージは **[Tools (ツール)] > [Internet Options (インターネットオプション)]** の **[Advanced (詳細設定)]** タブで永久に無効にすることができます。(セキュリティオプションの **[Allow active content to run in files on My Computer (マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する)]** にチェックを入れます。)

[Explain This Page (このページを説明)] を選択するとヘルプシステムが開き、現在開いている Personal Email Manager のページのトピックが表示され、操作に必要な手順を確認することができます。

[Help Contents (ヘルプコンテンツ)] を選択すると Personal Email Manager のオンラインヘルプシステム全体が開きます。Help viewer (ヘルプビューア) でヘルプトピックを検索するには、次のタブのいずれかを選択します。

- **目次**

本のアイコンをクリックしてブックを開きます。

目次の項目をクリックして対応するトピックを表示します。

- **検索**

検索するキーワードまたはフレーズを入力して **[Go (実行)]** をクリックします。

結果リストの項目をクリックして対応するトピックを表示します。

[About Personal Email Manager (Personal Email Manager について)] をクリックすると、製品のビルド情報が表示されます。

2

通知メッセージの処理

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager は、定期的に、新規のブロックされた電子メールを項目別に分類した通知電子メール メッセージを送信します。通知の間隔は、Personal Email Manager 管理者によって設定されます。

ブロックされた電子メールを確認するため、通知メッセージを開きます。このメッセージには、前回通知以降にブロックされたメッセージの概要が管理者指定の最大数まで記載されています。ブロックされた電子メールの操作は一部、この通知メッセージから直接実行できます。

また通知メッセージには、その他の操作オプションが提供されている Personal Email Manager ツールへのリンクも含まれています。詳細は、[隔離メッセージの処理、ページ 9](#)、を参照してください。

通知メッセージの形式

Personal Email Manager 通知メッセージは、ブロックされた電子メールに関する情報の下記の列からなるテーブルを含みます。

- 送信者の電子メール アドレス。電子メール アドレスの最初の 25 文字のみを表示します。
- メッセージの件名。リンクをクリックすると Message Details (メッセージ詳細) 画面が開きます。
- メッセージ受信の日時。
- ブロックされた電子メールに対する可能な操作 (Deliver (配信)、Delete (削除)、Not Spam (非スパム)、Always Block (常にブロック)、Always Permit (常に許可) など)。このオプションは、Personal Email Manager 管理者が定義した許可に依存します。

通知メッセージのアクション

通知メッセージの Action (アクション) カラムには、選択したメッセージで実行できる操作が記載されています。実行できる操作の種類は、管理者が通知メッセージをどのような設定にしたかにより異なります。

通知メッセージからブロックされた電子メールに対して直接実行できる Personal Email Manager の操作は次のとおりです。

- 配信
- 削除
- 非スパム
- 常にブロック
- 常に許可



注意

管理者はユーザーにこれらの操作のいずれかの実行を許可しないことがあります。許可されていない当該操作は、通知からも実行できません。自分の許可レベルに関する情報は、Personal Email Manager 管理者に照会してください。

配信

メッセージを配信しても安全であると判断した場合は、そのメッセージを選択して **[Deliver (配信)]** をクリックします。メッセージは隔離キューからリリースされます。

Personal Email Manager 管理者が隔離メッセージ配信オプションをどのように設定したかに応じて、電子メールは次のように扱われます。

- 受信トレイに直接に配信される、または、
- メッセージ処理に戻され、後続のすべてのフィルタによって解析される。メッセージが別のフィルタをトリガーしたり、ドロップまたは隔離された場合は、配信されません。

削除

メッセージがスパムの可能性があるとして判断した場合は、そのメッセージを選択して **[Delete (削除)]** をクリックし、ブロックメッセージキューから削除します。

非スパム

メッセージをスパムとして分類しないようレポートする場合は、そのメッセージを選択して [**Not Spam (非スパム)**] を選択します。メッセージは Forcepoint に転送され、再分類されて受信トレイに配信されます。

常にブロック

特定の電子メール アドレスからの配信を今後一切ブロックする場合は、そのメッセージを選択して [**Always Block (常にブロック)**] をクリックしその電子メール アドレスを追加します。

常に許可

特定のアドレスからの電子メールを常に配信してほしい場合は、そのメッセージを選択して [**Always Permit (常に許可)**] をクリックしリストにその電子メール アドレスを追加します。

3

隔離メッセージの処理

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager にはユーザーのアカウントを管理する 4 つの画面があります。Quarantined Messages (隔離メッセージ) のページにはユーザーのアカウントに宛てたメッセージでブロックされたものがすべてリスト表示されます。ブロックされた電子メールの処理は、このページにあるさまざまな操作オプションを使用して行います。

権限がある場合は、個人の Always Block (常にブロック) リストと Always Permit (常に許可) リストの管理も可能です。Always Block (常にブロック) リストにあるアドレスからの電子メールは受信トレイに配信されず、Always Permit (常に許可) リストにあるアドレスからの電子メールはスパム フィルタリング、URL 分析、商用大量メール分析を迂回します。Always Block (常にブロック) と Always Permit (常に許可) の両方のリストにある電子メールアドレスに対しては、Always Permit リストが優先されます。

User Account Access (ユーザー アカウント アクセス) ページでは、ブロックされた電子メールの管理を別のの人に委任することができます。

[Language (言語設定)] ドロップダウン リストから Personal Email Manager で使用する言語を選択します。

Personal Email Manager アプライアンスの時間帯は言語ドロップダウン リストの左側に表示されます。

ログイン

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager にログインするには、電子メール通知のリンクをクリックします。認証が要求されます。

Personal Email Manager のページをブックマークに登録している場合は、ブラウザを開き Favorites (お気に入り) リストからそのリンクを選択します。ご自身の電子メール アドレスを使用してログインします。

隔離メッセージ リストの使用

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

[Quarantined Messages List (隔離されたメッセージ リスト)] は、受信ボックスへの配信をブロックされたすべてのメッセージ (ユーザーのすべての別名アカウントへのすべてのメールを含む) を含みます。メッセージは受信日ごとに分けられ、新しいものから順に表示されます。

別のユーザーの電子メールアカウントを管理する権限を有している場合は、[View user account (ユーザー アカウントの表示)] ドロップダウンリストに、自分のプライマリ アカウントとアクセス権限を持つユーザー アカウントが表示されます。表示および管理する電子メール アカウントをリストから選択します。プライマリ電子メール アカウントを選択している時、ユーザーの別名アカウントからのブロックされたメッセージが表示されます。他のユーザーのアカウントに対する管理が許可されていない場合、ドロップダウンリストは表示されません。

リストの情報には受信日時ほかに、送信者の電子メール アドレスと件名、メッセージのサイズや種類 (ウイルス、スパム、例外、商用大量メール、フィッシング、なりすましメール、URL 分析、高度なマルウェア検出、電子メール添付、暗号化エラー、復号エラー) も表示されます。また、メッセージの情報にはメッセージが隔離された理由として、下記のいずれかが含まれます。

- ウィルス フィルタ
- 電子メールハイブリッド サービス
- URL 分析フィルタ (フィルタをトリガーした URL カテゴリを含む)
- バウンス アドレス タグ検証
- スパム防止用デジタル指紋ツール
- LexiRules スパム防止ツール
- Heuristics スパム防止ツール
- 商用大量メール フィルタ
- カスタム コンテンツ フィルタ
- ブロック リスト (Personal Email Manager の Always Block (常にブロック) リスト)
- アーカイブ機能 ([Settings (設定)] > [Inbound/Outbound (インバウンド/アウトバウンド)] > [Message Control (メッセージ管理)] 設定)
- データ損失防止
- 例外 (メッセージ例外)
- 高度なマルウェア検出

- なりすましメールのフィルタツール：
 - 送信者アドレスの比較
 - 送信者認証分析条件名
 - 送信者 ID 分析
- 電子メール添付フィルタ

表示するログ エントリの日付範囲または時間帯を特定する場合は、ページ上部の **[View from/to (表示元 / 表示先)]** フィールドを使用します。カレンダーには以下のオプションが含まれます。

- 年または月は、カレンダー上部の年または月の近くにある **[back (戻る)]** または **[next (次へ)]** の矢印で変更します。
- 現在の日付に設定するには、カレンダーの左下にある日付をクリックします。
- カレンダーを今日の日付に設定するには、**[Today (今日)]** をクリックします。
- カレンダーの現在の日時の選択を解除するには、**[Clean (消去)]** をクリックします。

カレンダー右側の入力フィールドで時間と分の範囲を設定します。

1 ページに表示するメッセージの数は、画面右上の **[View (表示)]** ドロップダウンリストの値を変更して設定します。

すでに開封済みのメッセージがどれかを確認したい場合は、**[Select (選択)]** フィールドで **[Read (開封済み)]** をクリックします。横のボックスにチェックマークが付いています。同様に未開封のメッセージがどれかを確認したい場合は、**[Unread (未開封)]** をクリックすると未読メッセージの隣のボックスにチェックマークが表示されます。

個々のメッセージを選択する場合はその横のチェック ボックスにマークを入れます。リストにあるすべてのメッセージを選択するには表の左端カラム、ヘッダにあるチェック ボックスにマークを入れます。

検索機能を使えば、メッセージ リスト全体でキーワード検索を実行できます。電子メールの送信者または件名で検索することも可能です。

Quarantined Messages List (隔離メッセージ リスト) のページにあるアクションは次のとおりです。

アクション	説明
Deliver (配信)	<p>隔離キューからメッセージをリリースします。</p> <p>Personal Email Manager 管理者が隔離メッセージ配信オプションをどのように設定したかに応じて、メッセージは次のように扱われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 受信トレイに直接に配信される、または、 ● メッセージ処理に戻され、後続のすべてのフィルタによって解析される。メッセージが別のフィルタをトリガーしたり、ドロップまたは隔離された場合は、配信されません。
Delete (削除)	[Quarantined Messages List] から未配信のメッセージを削除します。
Not Spam (非スパム)	<p>メッセージをスパムとして分類せずにリリースし、受信トレイに配信するようレポートします。このオプションは、Quarantined Messages リストでスパムメッセージが選択されている場合のみ利用可能です。</p> <p>メッセージは Forcepoint に転送され、再分類されます。</p>
Refresh (更新)	<p>前回リストを開いて以降に隔離されたメッセージを反映するようにメッセージリストを更新します。</p> <p>[Refresh (更新)] をクリックして、設定した最大数のメッセージを Quarantined Messages List (隔離メッセージ リスト) ページに表示することもできます。このアクションは、現在のページから複数のメッセージを削除する場合 (配信、削除、非スパム操作など)、および複数ページの隔離メッセージがある場合に実行してください。</p>
その他のアクション :	
Add to Always Block List (Always Block リストに追加)	このオプションが有効化された場合、送信者の電子メールアドレスが [Always Block List] に追加されます。個人の Always Block (常にブロック) リストの管理権限が管理者から付与されていない場合、このオプションは利用できません。
Add to Always Permit List (Always Permit リストに追加)	このオプションが有効化された場合、送信者の電子メールアドレスが [Always Permit List] に追加されます。管理者がユーザーにユーザーの個人 [Always Permit List] を管理することを許可していない場合、このオプションは利用できません。

アクション	説明
Forward (転送)	他の1人以上の受信者に1通以上の選択したメッセージを転送します。[Forward Message (メッセージの転送)] ダイアログボックスにセミコロンで区切りながら転送先を入力します(最大319文字)。
Download (ダウンロード)	メッセージを希望するファイルの場所にダウンロードします。
Clear all messages (すべてのメッセージを消去)	Quarantined Messages List (隔離メッセージリスト)からすべてのメッセージを消去します。

管理者はユーザーにこれらの操作のいずれかの実行を許可しないことがあります。許可されていない当該操作は、隔離メッセージリストからも実行できません。自分の許可レベルに関する情報は、Personal Email Manager 管理者に照会してください。

隔離メッセージの管理

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Quarantined Messages List (隔離メッセージリスト)にあるメッセージは、件名カラムのメッセージ件名をクリックすると表示できます。それによって、選択したメッセージの詳細を表示する [View Message (メッセージの表示)] ページを開きます。

[Back (戻る)] をクリックすると Quarantined Messages List (隔離メッセージリスト)に戻ります。リストにある他のメッセージも、[Previous (前に戻る)] (リストの前のメッセージを表示する場合)、または [Next (次へ)] (リストの次のメッセージを表示する場合) をクリックすると表示できます。

Message Details (メッセージ詳細) ページには次の情報が含まれます。

フィールド	説明
Sender (送信者)	送信者の電子メール アドレス
Recipient (受信者)	受信者の電子メール アドレス
From (送信元)	送信者の電子メール アドレスに関連付けられたユーザー名
宛先	受信者の電子メール アドレスに関連付けられたユーザー名
日付	メッセージを受信した日付
Policy (ポリシー)	メッセージに適用されるポリシー

フィールド	説明
Message type (メッセージタイプ)	メッセージの種類 (スパム、ウイルス、例外、商用大量メール、高度なマルウェア検出、データ損失防止、URL 分析、なりすましメール、電子メール添付、フィッシング、暗号化エラー、復号エラー) を特定します。このフィールドは、メッセージタイプが定義されない場合、空欄となる場合があります。
Header (ヘッダー)	[Show headers (ヘッダを表示する)] をクリックすると、メッセージに追加されたメッセージヘッダが表示されます。
Attachment (添付ファイル)	メッセージに添付のファイル名
Subject (件名)	メッセージの件名

このメッセージ詳細情報の下にメッセージのコンテンツが表示されます。

Personal Email Manager 管理者によって与えられた許可に応じて、View Message ページで以下のメッセージ機能が利用できます。

アクション	説明
Deliver (配信)	隔離キューからメッセージをリリースします。 このメッセージは以下のいずれかの方法で処理されます。 <ul style="list-style-type: none"> 受信トレイに直接に配信される、または、 メッセージ処理に戻され、後続のすべてのフィルタによって解析される。メッセージが別のフィルタをトリガーしたり、ドロップまたは隔離された場合は、配信されません。
Delete (削除)	[Quarantined Messages List] から未配信のメッセージを削除します。
Not Spam (非スパム)	メッセージをスパムとして分類せずにリリースし、受信トレイに配信するようレポートします。このオプションは、表示しているメッセージがスパムとして隔離されている場合のみ利用可能です。 メッセージは Forcepoint に転送され、再分類されます。
その他のアクション	
Add to Always Block List (Always Block リストに追加)	このオプションが有効化された場合、送信者の電子メールアドレスが [Always Block List] に追加されます。個人の Always Block (常にブロック) リストの管理権限が管理者から付与されていない場合、このオプションは利用できません。

アクション	説明
Add to Always Permit List (Always Permit リストに追加)	このオプションが有効化された場合、送信者の電子メールアドレスが [Always Permit List] に追加されます。管理者がユーザーにユーザーの個人 [Always Permit List] を管理することを許可していない場合、このオプションは利用できません。
Forward (転送)	他の1人以上の受信者に1通以上の選択したメッセージを転送します。[Forward Message (メッセージの転送)] ダイアログボックスにセミコロンで区切りながら転送先を入力します(最大319文字)。
Download (ダウンロード)	メッセージを希望するファイルの場所にダウンロードします。
View Text Format (テキストフォーマットを表示)	メッセージのコンテンツをテキスト形式で表示します。
View HTML Format (HTML フォーマットを表示)	メッセージのコンテンツを HTML 形式で表示します。

常にブロックおよび常に許可リストの管理

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

管理者によって許可されている場合、自分の個人 Always Block リストおよび Always Permit リストを管理できます。Always Block (常にブロック) リストにある電子メールアドレスからのメッセージはスパムとみなされ、受信トレイには配信されません。Always Permit List のアドレスからのメールは、スパム、URL、および商業用一括送信電子メール分析をバイパスして受信ボックスに配信されます。両方のリストにあるアドレスからの電子メールは、常に許可されます。

常にブロックリストまたは常に許可リストのエントリー追加

先に説明したように、通知メッセージから、または [Quarantined Messages List] から電子メール アドレスを Always Block リストまたは Always Permit リストに追加できます。またアドレスを直接、Always Block (常にブロック) または Always Permit (常に許可) リストに入力することも可能です。

電子メール アドレスを直接、Always Block (常にブロック) または Always Permit (常に許可) リストに入力するには、次の手順に従います。

1. 左ペインのメニューで、どちらのリストを変更するかによって **Always Block (常にブロック)** リストか **Always Permit (常に許可)** リストをクリックします。
2. 追加するアドレスを [Email address (電子メール アドレス)] フィールドに入力します。
ワイルドカードのエントリーを表示する場合は、アスタリスク (*) を使用します。
3. [Email address (電子メール アドレス)] フィールド右側の矢印をクリックし、Address List (アドレス リスト) にエントリーを追加します。カウンタはリストにあるアドレス数を示します。
4. [OK] をクリックしてリストを保存します。

リストのキーワード検索は、Email Address List (電子メール アドレス リスト) の検索フィールドにテキストを入力し、[Search (検索)] をクリックすると実行できます。

常にブロックリストまたは常に許可リストのエントリー削除

Address List (アドレス リスト) にある電子メール アドレスは、リストで選択して [Remove (削除)] をクリックすると削除できます。

ユーザー アカウント管理

Personal Email Manager ユーザー ヘルプ | Forcepoint Email Security | バージョン 8.4.x

Personal Email Manager 内にあるブロックされたユーザー宛でのメールにアクセスし、それを管理するために、他の 1 人以上の個人またはエージェントを指定できます。以下の手順に従って、委任するエージェントを追加します。

1. 左ペインのメニューで、[**User Account Access (ユーザー アカウント アクセス)**] をクリックして、ユーザー アカウント アクセス ページを開きます。
2. アカウント電子メール アドレス ボックスで [**Add (追加)**] をクリックして、[**Add User Account Access (ユーザー アカウント アクセスの追加)**] ダイアログ ボックスを開きます。
3. ブロックされた電子メールの管理を委任する人の電子メール アドレスを、[**Access account email address (アクセス アカウント電子メール アドレス)**] フィールドに入力します。
4. [**OK**] をクリックします。電子メール アドレスがアカウント電子メール アドレス ボックスに表示されます。
5. その他の委任アカウントを追加する場合は必要に応じ、手順 2 ~ 4 を繰り返します。

アカウント電子メール アドレス リストのユーザーが Personal Email Manager にログインする場合、電子メール アカウントは Quarantined Messages List (隔離メッセージ リスト) の [**View user account (ユーザー アカウントの表示)**] ドロップ ダウン リストに表示されます。委任された人がブロックされた電子メールを管理するには、このリストからアカウントを選択して Quarantined Messages List (隔離メッセージ リスト) を表示します。



重要

このユーザー アカウント機能は、Personal Email Manager 管理者が有効化しなかった場合は利用できません。

